

**がん検診の予約は  
サンサンコールかごしまへ**

TEL099-808-3333

**■予約が必要な検診(集団検診のみ)**

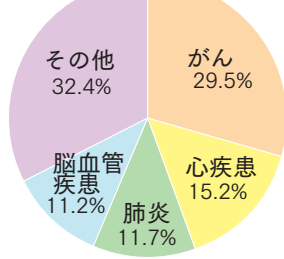
胃がん、腹部超音波、乳がん、子宮がん  
◇希望する検診・期日・会場をお知らせください



がんの種類によって違いはありますが、発見が早いほど生存率や治療にかかる費用にも違いがあると言われています。がんの早期発見のために、年1回の検診が大切です。

**■いきいき受診券**  
生活習慣病予防のための特定健康診査とがん検診などの受診券をつづつたチケット式の総合受診券「いきいき受診券」を今月上旬に、対象者に郵送します。

**グラフ** 主要死因の割合 (平成22年)



検査でがんの早期発見を  
本市で亡くなった人のうち約3割が「がん」で亡くなっています。

**年に1度の健康診断を  
「いきいき受診券」を活用ください**

**■地域で受けられる集団検診**

検診の種類	対象	検診料
胃がん検診(間接撮影)	40歳以上 ※法律により65歳以上の人は結核検診の受診が義務づけられています	1000円
腹部超音波検診(エコー検査)		800円
胸部レントゲン検診(結核・肺がん検診)		無料 ※問診の結果、喀痰検査の必要な人は500円
大腸がん検診(便の潜血検査)		600円
子宮がん検診(細胞診断)	20歳以上の女性	頸部検査 600円
乳がん検診(医療機関で視触診のみを受けた人は《 》の料金で必ず集団検診会場でマンモグラフィ検査を受診してください)	40歳以上の女性	視触診+マンモグラフィ(40歳代)1600円《1300円》 (50歳以上)1100円《800円》
骨粗しょう症検診(集団子宮がん検診会場で実施)	今年度40・45・50・55・60・65・70歳になる女性	300円
前立腺がん検診(血液検査) ※各種健康診査と同時受診	今年度50・55・60・65・70歳になる男性	400円
肝炎ウイルス検診	今年度40歳以上で未受診の人	600円

**■病院や診療所で受けられるがん検診**

検診の種類	対象	検診料
子宮がん検診(細胞診断)	20歳以上の女性	頸部のみ…1800円 頸部・体部…2700円
乳がん検診 ※視触診のみの病院があります。視触診のみを受けた人は必ず集団検診会場でマンモグラフィ検査も受診してください	40歳以上の女性	視触診+マンモグラフィ(40歳代)3000円 (50歳以上)2900円 視触診のみ700円
大腸がん検診(便の潜血検査)	40歳以上	1000円
前立腺がん検診(血液検査) ※各種健康診査と同時受診	今年度50・55・60・65・70歳になる男性	700円
肝炎ウイルス検診	今年度40歳以上で未受診の人	各種健康診査と同時受診 1000円 単独受診 1700円
歯周疾患検診(歯科検診・歯周ポケット診査)	今年度40・50・60・70歳になる人	1300円

**■半日がん検診**

今年度40歳・50歳になる人は、胸部レントゲン検診、大腸・胃・子宮・乳がん検診、腹部超音波検診、骨粗しょう症検診、歯周疾患検診が、まとめて受診できます。 ※電話での予約が必要です

検診場所(予約電話)	検診料
県民総合保健センター (下伊敷三丁目1-7) 220-2332	男性6000円 女性8000円

**【保健予防課258・2341】**

◇対象 市内に住む60歳以上の本人、社会保険・共済組合などの本人でない人(自営業者・専業主婦)など ※対象者以外でも、職場などでがん検診が受けられない人は、健康保険証の提示でがん検診を受診できます

**いいき受診券くん**

- いきいき受診券で健康診査も受けられます**
- いきいき受診券ではがん検診などのほか、次の健康診査も受けることができます。
- ① 特定健康診査
    - ◇対象 40歳〜75歳未満の本市国保加入者
    - ② 長寿健康診査
      - ◇対象 本市後期高齢者医療制度の加入者
      - ③ 一般健康診査
        - ◇対象 40歳以上の本市生活保護受給者のうち、社会保険未加入者
  - ④ 検査項目 問診、身体計測、血液検査、尿検査、血圧測定など

**成人健康相談**

心身の健康や口の健康、生活習慣病や認知症予防、女性の健康などに関して、医師・歯科医師・保健師・栄養士・歯科衛生士が個別に相談に応じます。

◇実施場所 委託医療機関、各保健センター、学校、公民館など

◇健診料 無  
料(いきいき受診券)と「保険証」を参照)

◇詳しくはサンサンコールかごしま099・808・3333

◇詳しくは各保健センターか各支所の保健福祉課へ

**がん治療の新たな取り組み**  
「粒子線によるがん治療」

粒子線によるがん治療は、放射線治療のひとつで、粒子線を用いて、がん病巣のみを破壊する治療方法です。

通院での治療や、速やかな社会復帰が見込まれます。

詳しくは県地域医療整備課286・2693(財)メディポリス医学研究財団がん粒子線治療研究センター10993・24・3456へ

**■保健所の各保健センターで受けられる感染症の検査**

検査項目	対象	日時 ※祝日などを除く	場所	検査料				
肝炎ウイルス(B型・C型)	検査希望者 ※肝炎治療中や治療歴のある人を除く	第1・3月曜日9時~10時	中央	無料				
		毎週火曜日13時30分~15時						
		毎週水曜日8時30分~10時						
		毎月第2木曜日17時30分~19時						
		第1・3火曜日9時~10時						
		第2・4木曜日9時~10時						
HTLV-1(ヒトT細胞白血病ウイルス1型)	妊娠中の人以外で検査を希望する16歳以上の人	第1・3月曜日13時30分~15時	中央	無料				
		※要予約。予約は保健予防課258-2358へ。妊娠中の方は妊婦健診で行います						
		HIV(エイズ)			検査希望者 ※匿名で受けられます	毎週火曜日13時30分~15時	中央	無料
						毎月第2木曜日17時30分~19時		
						性感 染症		
梅毒	370円							

**妊娠の届け出は  
お早目に**

妊娠が分かったら、最寄りの保健センターへ早めに届け出てください。

届け出をすると、母子健康手帳の交付とともに、妊婦健康診査受診票(14回分)をお渡しします。

妊婦健診では、1回目の健診で詳しい血液検査を行います。その後も必要な時期に健診を受け、胎児の育ち具合や自身の健康状態をチェックすることで、



**出産後も安心して子育て**

乳幼児健診を受けましょう

◇乳幼児期は発育・発達にとっても重要な時期。子どもが3カ月・7カ月・1歳になったら、委託医療機関で健診を受けましょう

◇生後3カ月になるときに乳幼児健診票(赤ちゃんセット)や案内を送付します

【保健予防課 258-2357】

日頃気付かない異常の早期発見と早めの対処につながります。妊娠期を健康的に過ごして、安心してお産を迎えましょう。

【保健予防課258・2357】

この広報紙は、紙へのリサイクルに適した材料を用いて作成されています。